

適応がん種	胃がん
レジメン名	CapeOX(XELOX) + キイトルーダ
1コースの日数	21日
投与方法	注射(点滴静注) + 内服(飲み薬)

投与スケジュール

	1コース(21日)			
	1日目	2～14日目	15日目	16～21日目
朝	点滴	飲み薬		休薬(服用なし)
夕				

* 1コース21日間を繰り返し行います。

内服(飲み薬) (1日目の夕～15日目の朝まで)

使用薬剤	投与量	用法	薬効
カペシタビン錠 (商品名:ゼローダ錠)	下記備考欄参照	1日2回 朝夕食後	抗がん剤です
			*1日目の夕～15日目の朝 まで14日間内服

注射(点滴静注) (1日目のみ)

使用薬剤	投与量	投与時間	薬効
パロノセトロンバッグ	0.75mg	15分	吐き気止め・アレルギー予防
デキサート注	6.6mg		
キイトルーダ注	200mg	30分	抗がん剤です
オキサリプラチン注	130mg/m ²	120分	抗がん剤です

副作用

骨髄抑制 (風邪をひきやすくなるなど) ・末梢神経障害 (手足のびりびり) ・吐き気
・手足症候群 (手足のチクチク・カサカサ) ・倦怠感・のどが渇く・下痢・息切れ・咳など

* 主な副作用を記載しています。副作用の現れ方や頻度には個人差があります。

注意点・備考

* カペシタビン錠は体表面積により、下記の通り投与量を調節して投与します。 **服用期間には注意してください。**

飲み忘れの場合は2回分を一度に飲まないでください。

<1.36m²: 2400mg/日

1.36～1.66m²: 3000mg/日

1.66～1.96m²: 3600mg/日

1.96m²<: 4200mg/日

* 手洗いなどの感染予防・手足の保湿を心がけてください。

* 冷たいものに直接接触するのは避けてください。

* 免疫に働く薬剤の特徴による副作用があります。

* 副作用の早期発見・予防のため、投与中は少しでも変わった自覚症状があれば申し出るようにしてください。

* 特にのどの渇き、頻尿、下痢が続く、息切れがする、という症状があれば直ちに申し出てください。